

# ベーシストのための総合情報誌「ベース・マガジン」 通巻250 記念号

表紙では、ソロやバンドなど精力的な活動を続けるLUNA SEAのベーシストJ  
そして奇跡の復活を遂げたHi-STANDARDの難波章浩が奇跡のコラボ！

## Bass Magazine 2012年4月号

■定価：900円（本体857円+税5%） ■判型：A4変型判/180ページ ■発売日：3月19日

インプレスグループで音楽関連の出版事業を手がける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役：古森優）の音楽専門誌『ベース・マガジン』が3月19日発行号で通巻250号を迎えることとなりました。この通巻250号記念号の表紙として現在ソロ活動、バンド共に精力的に活動を続けるLUNA SEAのベーシストJ、そして昨年再結成を果たしたHi-STANDARDの難波章浩の二人が登場する事となりました。両氏による表紙、対談はこれまでで初となるため、日本を代表するベーシスト同士が本誌だけに語った非常に貴重な内容となっております。全音楽ファン、ベーシスト必見の保存版的1冊。



カメラマン：小松陽祐

<通巻250号特集/Special Talk Session3 連発> 通巻250号を記念するスペシャル対談鼎談企画。ジャンルや世代を越えたベーシスト同士が低音哲学、機材のこだわり、ルーツなどをじっくりと語り合う。ラインナップ予定は、J (Solo Works、LUNA SEA) ×難波章浩 (Solo Works、Hi-STANDARD) の異ジャンル/ベース&ヴォーカル対談、鳴瀬喜博×IKUO×村田隆行の濃厚チョッパー論、高水健司×Ju-Kenによるセッションマンの流儀。

<FEATURED BASSISTS：ザ・フォー〜攻撃型リード・ベース> 攻撃的なラインと尖った音色により、“リード・ベース”とも形容されるザ・フォーのジョン・エントウィッスル。グルーブと旋律を兼ね備えた異色の低音は、のちのロック・ベースに絶大な影響を与えた。The Ox=ジョンの全貌を機材や奏法の面から解き明かす。

<The Instruments1> 超小型ヘッド・アンプの弾き比べ

<The Instruments2> ロトサウンドの現在

<奏法> R&B/ファンクの万能ネタ帳

<インタビュー> ジューダス・プリースト、オット・ウィリアムズ、Acid Black Cherry/yasux×SHUSE×IKUO、DEAD END、ランクヘッド、音速ライン、BIGMAMA

情報解禁日は3月13日(火) 正午となります

読者様、視聴者様用プレゼントも可能です。ぜひ貴媒体にて情報掲載のご検討お願い致します

商品ページURL: <http://www.rittor-music.co.jp/magazine/bm/11118004.html>

(掲載クレジットは下記にてお願いします)。

リットーミュージック カスタマーセンター

TEL:03-5213-9296 東京都千代田区三番町 20 番地

本リリースに関するお問い合わせ：リットーミュージック宣伝販促部 一井(イチノイ) / 松本まで

<pr@rittor-music.co.jp>

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-11 住友不動産九段北ビル 6F

TEL:03-5213-6262 FAX:03-5213-6282